

明治二十八年	一八九五
明治三十五年	一九〇二
明治三十六年	一九〇三
明治四十四年	一九一三
大正二年	一九一三
大正三年	一九一四
大正九年	一九二〇
大正十一年	一九二二
大正十二年	一九二三

福岡市での九州柔道大会に南筑私学校師範として出席。

東洋日之出新聞創刊、副社長格で参加。

長崎游泳協会設立、発起人となる。

中川千カと結婚、游泳協会監督となる。

孫文の訪日を長崎で迎える。

第一回有明海横断遠泳の監督として尽力。

病氣療養のため尾道に転居。

十二月二十三日、神経痛のため死去。

講道館より六段位を追位。